まちウォッチング

まちの話題をお知らせします。

↓ふぐ汁の振る舞い

冬の味覚、登場

いいふぐ＆アオリイカ祭り

10月28日に、いいふぐ＆アオリイカ祭りがレインボーラインの山頂駐車場で開催されました。

この催しは、これからシーズンを迎える「ふぐ」と「アオリイカ」のおいしさをPRするため、三方五湖広域観光協議会が開催したものです。会場では、地元のふぐとアオリイカで作ったふぐ汁300杯とイカ焼き300本が無料で振る舞われ、訪れた観光客は若狭の海の幸を堪能していました。また、会場には美浜・若狭両町のゆるキャラが登場し、来場者とのふれあいや記念撮影等も行われました。

↓生徒からの質問に笑顔で答える内藤大助さん

内藤大助さんが中学生に熱く語る

美浜中学校人権講演会

10月18日に、美浜中学校で内藤大助さん（ボクシング・元WBC世界フライ級チャンピオン）によるトークショーが開催されました。

内藤さんは、中学時代に受けたいじめの体験や世界チャンピオンになるまでの道のり、自身の家族のこと等について、生徒たちに語りました。

いじめの話では、「いじめは本当に辛かったが、ボクシングを通じて克服することができた。いじめられてよかったと思う事は決してない。いじめは絶対にダメで、いじめで悩んでいる人がいたら、一人で抱え込まず誰かに話してほしい」とメッセージを送りました。

↓寄付金の贈呈式にて（左から4人目が粟谷さん）

水墨画家の

大雲道人さんが町に寄付

徳賞寺（佐柿）の住職、粟谷正光さんが、美浜町と若狭町、両町社会福祉協議会に、計120万円の寄付をされました。

粟谷さんは、「大雲道人」の名で活動されている水墨画家。寄付金は、これまでに描きためた作品をオークション等で販売し、得た収益をあてたもので、美浜町には30万円の寄付をいただきました。

10月25日に贈呈式が町役場で行われ、粟谷さんから山口町長らに、寄付金と大雲道人作の水墨画が寄贈されました。なお、寄贈いただいた水墨画は、町内の公共施設に展示する予定です。

↓建設工事中の舞鶴若狭自動車道を歩く参加者

↓工事現場からの景色（右側が敦賀方面）

舞鶴若狭自動車道の工事現場を歩く

ハートフルウォーク

10月27日に、ハートフルウォークがあおなみ保育園を発着に開催されました。

当日は3km･6km･10kmの3コースに計262人が参加。各コースとも、建設が進む舞鶴若狭自動車道の工事現場（太田）を通るコースで、高さ20～30mの位置から望む景色を楽しみながら、完成前の道路約300mを歩きました。

また、ゴール後には、美浜町六彩会が塩分控えめの豚汁を振る舞い、参加者はウォーキングでの疲れを癒していました。

↓減塩豚汁を振る舞う六彩会の皆さん

↑山口町長に優勝を報告する「水晶」の皆さん

県知事杯争奪ゲートボール大会で

チーム水晶が見事優勝

10月21日に松岡総合運動公園グラウンドで第29回福井県知事杯争奪ゲートボール大会が開催され、女子ミドルの部で、美浜町のチーム「水晶」が優勝しました。

11月6日に、町役場で優勝報告会が行われ、山口町長が選手の健闘を称えました。

なお、「水晶」の皆さんは、来年6月1日･2日に栃木県日光市で開催される全国大会に、福井県代表として出場します。

パネルディスカッション

地域活性化について考える

11月8日に、町役場で「地域活性化について考える」と題したパネルディスカッションが開催されました。

このディスカッションは、全国グリーン・ツーリズムネットワーク福井大会の一環として行われたもので、地域資源を活かした体験交流事業に関わる団体等から約40人が参加しました。

ディスカッションでは、パネリストから体験交流事業の成果や課題等が報告され、地域づくりと体験交流の意義について活発な意見交換が行われました。

↑パネリストとして「若狭美浜はあとふる体験」の取り組みについて報告する山口和治さん（写真右から2人目）